



出雲崎中学校だより

＜第5号＞

出雲崎町立出雲崎中学校

TEL 0258-78-2137

FAX 0258-78-2164

令和7年10月27日発行

教育目標 「豊かな心 たくましい実践」

目指す生徒像 「わかるまで、できるまで学ぶ生徒」「お互いを思いやる、心優しい生徒」「自己に挑戦し、自ら鍛える生徒」

「学習発表会」

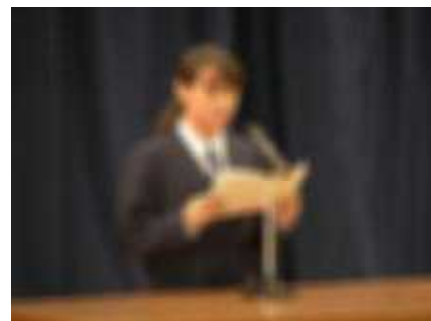
10月18日(土)、学習発表会が行われました。「意見文発表会」では、各学年の代表者が新聞記事やデータなどに基づいた発表であったり、教科の学習から疑問に思ったことを追究したり、よりよい未来を創るためのすばらしい提案でした。



【1年 ____ さん】



【2年 ____ さん】



【3年 ____ さん】

「吹奏楽部発表」では、生徒に馴染みの曲をアンコールを含めて4曲披露してくれました。どの曲も一生懸命に練習した成果が伝わってくる楽しい演奏でした。



「合唱発表会」では、スローガン「共鳴×響命」を掲げ、各学年が練習から「過去の自分たちを超えよう」という思いで取り組んできた成果を存分に発揮してくれました。合唱発表の前に、各学年で円陣を組み、掛け声をかけて気合いを入れるとともに、心を一つにしようとして



いる姿が印象的でした。歌声もさることながら、そういった姿が周りの人たちを感動させてくれました。まさに「私たち出中生を見てください」にふさわしい姿でした。

【中越地区駅伝大会】

10月9日(木)小千谷市白山運動公園で中越地区駅伝大会が開催されました。男子は6区間18.3km、女子は5区間12.6kmを選手一人一人が全力を出し切り、また、サポートメンバーも大きな声で声援を送り、「母校の襷」を繋ぎゴールしました。

～女子2区に出場した_____さん～



私たちは、夏休みから練習を始めて本番まできつい練習をたくさん行ってきました。本番では、みんなとても緊張していました。でも、「ゴールで待ってるから!」という一言で最後まで気を抜くことなく走り切ることができました。自分が走り終わってからは応援に駆けつけ、全員で応援し、その応援をバネにスピードを上げ、前の人を追い越すなど、白熱したレースを作り上げることができたので良かったです。最高の思い出となりました。

～男子1区に出場した_____さん～



駅伝は厳しい練習もあったけれど、みんな最後まで諦めず、頑張って走っていました。そして、試合当日は選手から選手とタスキを渡されるたびにレースの流れが変わって、白熱した試合を作り上げることができました。代表として選ばれた選手も応援をしてくれた選手も全員、自分のベストを出し切れたようでした。今年の駅伝はチーム一丸となって戦えたとても楽しい一日でした。

【表彰】

- ・税についての作文 出雲崎町長賞 _____さん
- ・長岡市・三島郡中学校読書感想文審査会 優秀賞 _____さん
〃 優秀賞 _____さん
〃 優秀賞 _____さん
- ・長岡市民スポーツ祭兼秋季市民卓球大会 中学生女子2年Bクラスの部
第3位 _____さん
- ・文部科学大臣杯第17回全日本少年春季軟式野球大会 ENEOS トーナメント新潟県予選大会
兼 第21回オンヨネカップ新潟県中学生新人野球大会 優勝 _____さん(刈羽WBC)



※ 来年3月に岡山県で開催される全国大会に出場予定

【祝 給食甲子園新潟県代表】

出雲崎中学校の給食が第20回全国学校給食甲子園で、県内97校の中から新潟県代表4校のうちの1校に選ばれました。学校給食は、食の文化や子どもたちの健康を守り育てる食育の現場です。栄養教諭の_____先生が献立を作り、調理師の_____さん、調理員の_____さんと_____さんが、毎日おいしくて栄養のある給食を私たちに届けてくれています。その給食は県内でもトップレベルであるということが証明されました。名実ともにおいしくて栄養のある給食を毎日いただいていることに幸せを感じるとともに、「給食部」の皆様に対して感謝の気持ちでいっぱいです。このたびは、大変おめでとうございました。

